



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 データセクション株式会社

コード番号 3905 URL <http://www.datasection.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 澤 博史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO

(氏名) 望月 俊男

TEL 03-6427-2565

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	183	4.0	△0	—	4	△89.4	2	△90.5
27年3月期第2四半期	176	—	39	—	40	—	28	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 2百万円 (△92.7%) 27年3月期第2四半期 28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	0.27	0.24
27年3月期第2四半期	3.41	—

※1. 当社は平成27年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第2四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※2. 当社は、平成26年10月20日開催の取締役会決議に基づき、平成26年11月6日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	1,024	982	95.3	94.74
27年3月期	1,036	965	93.1	99.08

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 976百万円 27年3月期 965百万円

当社は、平成26年10月20日開催の取締役会決議に基づき、平成26年11月6日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	400 ～900	6.3 ～139.1	17 ～401	△80.1 ～368.5	30 ～414	△65.1 ～381.9	15 ～245	△76.3 ～287.0	1.54 ～25.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社 (社名) Weavers株式会社、除外 1社 (社名)  
 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無  
 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	10,312,200 株	27年3月期	9,740,200 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	— 株	27年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	10,047,620 株	27年3月期2Q	8,456,475 株

当社は、平成26年10月20日開催の取締役会決議に基づき、平成26年11月6日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 経営成績に関する説明 .....	2
	(2) 財政状態に関する説明 .....	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3.	継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4.	四半期連結財務諸表 .....	4
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間 .....	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間 .....	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
	(継続企業の前提に関する注記) .....	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
	(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済・金融政策や原油価格の下落の影響等により、企業収益・雇用情勢の改善等が見られ、緩やかな回復基調で推移しております。一方で、ギリシャショックに起因する海外景気の下振れリスク、中国経済の先行きの不安等から、先行き不透明感が払拭できない状況にもあります。

このような状況の下、当社グループが属するビッグデータ関連市場、中でもビッグデータインフラストラクチャ市場の2014年市場規模は185億7,400万円で、2015年には249億5,000万円が見込まれています。また、2019年の同市場の市場規模は、515億1,500万円に達するとの調査結果(※1)もあり、引き続き拡大傾向にあると言えます。

当社においては、2015年10月に施行されたマイナンバー制度対応や、それに伴うセキュリティ対策等、引き続き新規需要に対し、柔軟に対応する体制を整えております。具体的には、マイナンバー制度の施行に伴う、企業の情報漏洩防止に対するニーズの高まりに対応した、ソーシャルメディアへの不適切投稿監視サービス「Social Monitor」の提供や、ソーシャルビッグデータを活用した株価予測システムの提供など、新たなソーシャルビジネス関連市場に対応する新規サービス開発を積極的に行ってまいりました。

引き続き第3四半期以降では、新たなソーシャルビジネス関連市場に対応する新規サービス開発を行うとともに、既存ビジネスの更なる拡販、新規にサービスを開始したビジネスの顧客獲得を目指し、更なる収益拡大を目指した取り組みを進めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高183百万円(前年同期比4.0%増)、営業損失0百万円(前年同四半期は営業利益39百万円)、経常利益4百万円(前年同期比89.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円(前年同期比90.5%減)となりました。

(※1: 出典 IDC Japan株式会社)

サービス別の状況は次の通りであります。

#### イ. SaaSサービス

SaaSサービスにおいては、ソーシャルメディア分析ツール「Insight Intelligence」、書き込みアラートサービス「Insight Checker」、テキストマイニングツール「Easy Mining」、事故・災害情報検知サービス「Social Hazard Signage」に加え、当第2四半期連結会計期間より提供開始した、不適切投稿監視サービス「Social Monitor」のリリースも行った結果、契約数も順調に増加しております。

#### ロ. ソリューションサービス

ソリューションサービスにおいては、顧客が持つ「自社内ビッグデータ」を基に当社グループに蓄積されている「ソーシャル・ビッグデータ」を組み合わせ、前述のSaaSサービス技術を活用したセミオーダー型システム開発を行うものです。

昨今は、ビッグデータを近未来予測に活用したいという企業側のニーズもあり、そうしたニーズに基づいた株価予想システムによるファンドの運用開始など、新規事業への取り組みも拡大しております。

#### ハ. リサーチコンサルティングサービス

リサーチコンサルティングサービスにおいては、SaaSで提供するサービスだけでは自社の要望を可視化することが困難な顧客に対し、商品やプロモーションに対する口コミの専門家分析や、消費者と企業とのつながり度を高めるソリューションを提供するものであります。

リサーチコンサルティングサービスの新たな施策として、平成27年4月には、連結子会社であるWeavers株式会社を新規設立し、リサーチコンサルティングチャンネルの強化も実施しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、858百万円となり、前連結会計年度末に比べて32百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が18百万円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、165百万円となり、前連結会計年度末に比べて20百万円増加いたしました。この主な要因は、ソフトウェアの増加に伴い無形固定資産が19百万円増加したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、40百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円減少いたしました。この主な要因は、未払法人税等が16百万円減少、未払消費税等が12百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、1百万円となり、前連結会計年度末に比べて0百万円増加いたしました。この要因は、資産除去債務の利息費用であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、982百万円となり、前連結会計年度末に比べて17百万円増加いたしました。この主な要因は、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ4百万円増加すると共に、親会社株主に帰属する四半期純利益を2百万円、非支配株主持分を5百万円計上したことによるものであります。

なお、平成27年6月24日当社株主総会で資本準備金の額の減少及び資本金の額の増加の決議に伴い、資本金100百万円の増加及び資本剰余金100百万円の減少をしております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月15日に「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成28年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成27年4月2日にWeavers株式会社を新たに設立したため、連結子会社に含めております。  
(設立日:平成27年4月2日。出資比率:71%)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	803,061	791,051
受取手形及び売掛金	75,787	57,432
その他	12,223	10,461
流動資産合計	891,072	858,945
固定資産		
有形固定資産	8,541	8,636
無形固定資産	74,897	94,407
投資その他の資産	62,193	62,849
固定資産合計	145,633	165,892
資産合計	1,036,705	1,024,838
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	16,680	17,018
未払法人税等	21,123	4,528
その他	31,780	19,141
流動負債合計	69,584	40,688
固定負債		
資産除去債務	1,977	1,983
固定負債合計	1,977	1,983
負債合計	71,562	42,672
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	407,045	511,600
資本剰余金	378,828	283,383
利益剰余金	179,270	182,007
株主資本合計	965,143	976,991
非支配株主持分	—	5,174
純資産合計	965,143	982,165
負債純資産合計	1,036,705	1,024,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	176,041	183,135
売上原価	54,375	85,880
売上総利益	121,666	97,255
販売費及び一般管理費	82,594	98,244
営業利益又は営業損失(△)	39,071	△989
営業外収益		
持分法による投資利益	2,210	—
保険解約返戻金	—	5,832
その他	128	1,149
営業外収益合計	2,338	6,981
営業外費用		
持分法による投資損失	—	158
株式交付費	809	—
有価証券運用損	—	1,272
その他	—	277
営業外費用合計	809	1,708
経常利益	40,600	4,283
税金等調整前四半期純利益	40,600	4,283
法人税、住民税及び事業税	14,879	2,738
法人税等調整額	△3,152	△567
法人税等合計	11,726	2,171
四半期純利益	28,873	2,112
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△625
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,873	2,737

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	28,873	2,112
四半期包括利益	28,873	2,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,873	2,737
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△625



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	40,600	4,283
減価償却費	8,458	16,987
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,000	—
受取利息及び受取配当金	△34	△79
持分法による投資損益(△は益)	△2,210	158
保険解約返戻金	—	△5,832
株式交付費	809	—
有価証券運用損益(△は益)	—	1,272
為替差損益(△は益)	△33	△252
その他の営業外損益(△は益)	—	35
売上債権の増減額(△は増加)	△9,808	18,355
未払金の増減額(△は減少)	3,873	11
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,382	△12,445
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,961	1,994
その他の負債の増減額(△は減少)	7,882	△804
小計	57,957	23,685
利息及び配当金の受取額	34	79
法人税等の支払額	△12,769	△17,287
その他	—	△35
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>45,222</b>	<b>6,441</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	—	△1,944
無形固定資産の取得による支出	△30,010	△34,640
保険積立金の解約による収入	—	12,972
差入保証金の差入による支出	—	△10,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△30,010</b>	<b>△33,613</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	204,728	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	9,110
非支配株主からの払込みによる収入	—	5,800
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>204,728</b>	<b>14,910</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	252
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	219,974	△12,009
現金及び現金同等物の期首残高	187,779	802,061
現金及び現金同等物の四半期末残高	407,754	790,051

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

当社グループは、ソーシャル・ビッグデータ事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

当社グループは、ソーシャル・ビッグデータ事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。